

島根朋史

Tomofumi SHIMANE

「下持ちろ」によるチェロ
& 小型ヴィオラ・ダ・ガンバ



Only play underhand!
Tomofumi Shimane
Solo Recital 2026

西山まりえ

Marie NISHIYAMA

バロックハープ
& チェンバロ



布施砂丘彦

Sakuhiko FUSE

ヴィオローネ・ダ・ガンバ
& ヴィオラ・ダ・ガンバ

下持ちしか弾かん！

－ 島根朋史ソロリサイタル2026 －

ヴィヴァルディやバッハが見ていたかもしれない...? 当時の演奏風景を再構築するリサイタル！
「チェロ×上持ちろ」が流行するまで一般的だった「チェロ×下持ちろ」を、ミニレクチャーと
共に聴き比べをしていただきます。幻の小型ヴィオラ・ダ・ガンバ「キャントン」による演奏も。

2026年 2月 27日 (金)

昼 14:00 / 夜 18:30

2回公演 / 各回30分前開場

ユリホール (昭和音楽大学南校舎5F)

小田急線 新百合ヶ丘駅より 徒歩4分

【チェロ / 下持ちろ】

Jacob Klein : Sonata op.4 - No.1 in B $\flat$ (1746)

Antonio Vivaldi : Sonata in g RV42 (before 1741)

Antonio Vandini : Sonata in B $\flat$ (IAV 2, c.1770)

J.S.Bach : Cello Suite No.3 in C BWV1009 (c.1720)

【小型ヴィオラダガンバ「キャントン」 / 下持ちろ】

Jean-Baptiste Barriere :

Sonata pour Pardessus de viole, Livre 5 (1731) 他

チケット 【一般:4500円 / U-25:1500円 / 小中学生:無料 (※当日券:各+500)】

お取り扱い: Teket & ムジカキアラ 03-6431-8186 (平日10:00-18:00)

info@musicachiara.com

Teket QR →



主催: ART OFFICE SS マネジメント: ムジカキアラ

後援: ヒストリカルチェロアカデミー、古楽オーケストラ La Musica Collana、日本下持ち協会

歴史から姿を消した、古き良き「奏法」や「楽器」を発掘して...



2025年4月発表、島根朋史による新作論文

『17～18 世紀の「下持ちろ」によるチェロ奏者たちとボウイングなどの奏法について』
と完全リンクし、ヴィヴァルディやバッハ時代の演奏風景を再構築するソロリサイタル。

島根朋史 しまね ともふみ Tomofumi SHIMANE

(「下持ちろ」チェロ&キヤントン・ガンバ / Cello with under-hand bow & Quinton gamba)

博士(音楽・チェロ)。チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、古楽器奏者。奏法研究者。

東京藝術大学を附属高校から修士課程までを経て、博士後期課程にて博士号を取得。
在学中にパリに留学し、サティ音楽院にて古楽器(バロックチェロ、ヴィオラダガンバ)
を学んだ。

古楽オーケストラ La Musica Collana 首席奏者、サブディレクター。フランス・
バロック演奏団体 On verra 副代表。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・
リベラ・クラシカ、レ・ボレアード、日本バッハ協会、古楽アンサンブル・コントラポント、
木心トリオなど、数々の団体の演奏メンバーを歴任する。

これまでにNHK-Eテレ「ららら♪クラシック」やNHK-FM「リサイタル・パッショ」にソロ
での出演をしている。2枚のソロCDはメディア各誌の推薦盤・注目盤に選出された。
訳・解説・校訂の著書『デュポール チェロ奏法と21の練習曲』(音楽之友社)がある。
近年は数々の国際コンクール審査員を務める。昭和音楽大学講師、日本下持ち協会
代表講師。一般社団法人日本弦楽指導者協会、一般財団法人日本チェロ協会会員。

西山まりえ にしやま まりえ Marie NISHIYAMA (バロックハープ&チェンバロ / Baroque harp & Cembalo)

チェンバロとヒストリカル・ハープを操る稀有なプレーヤー。国内外での録音の多くがメディアで高く評価されており、2019年
リリース「J.S. バッハ: トッカータ集」は、令和元年度文化庁芸術祭参加作品選出、朝日新聞推薦、レコード芸術特選。王子
ホール主催『西山まりえの歴女楽』レギュラー、新日本フィルハーモニー交響楽団定期公演「ブランデンブルク協奏曲全曲」
ソリストとして共演。TV・ラジオ出演も多い。第11回国際古楽コンクール山梨チェンバロ部門第1位。「信州アーリー・ミュージック村
音楽祭」芸術監督。日本ハープ協会理事。武蔵野音楽大学非常勤講師。



布施砂丘彦 ふせ さくひこ Sakuhiko FUSE

(ヴィオローネ・ダ・ガンバ&ヴィオラ・ダ・ガンバ / Violone da gamba & Viola da gamba)

東京藝術大学卒業。演奏、批評、公演の企画・制作や舞台作品の演出などを行う。演奏家としてはコントラバスでのプロオーケストラ
への首席客演、実験音楽の演奏、即興パフォーマンスなどを行うほか、古楽器(ピリオド楽器)の演奏もしており、2021年からアント
ネットおよびバッハ・コレギウム・ジャパンに参加。多様なサイズ、調弦のヴィオローネ、ヴィオラ・ダ・ガンバを演奏する。これまでに
NHK-FM「リサイタル・パッショ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などに出演。批評家としては朝日新聞など寄稿している。東京
芸術劇場(TMTギア)アート・クリエイター。近年は異なるジャンルの音楽家、俳優、ダンサー、現代美術の作家などとも協働している。



南
校舎

▶新百合ヶ丘駅から徒歩4分

テアトロ・ジーリオ・ショウワ
ユリホール (5F)
階段教室 (5F)
スタジオアリオ (1F)
チケットセンター (1F 事務局内)
キャリアセンター (B1F)
図書館 (B1F)



※南校舎への点検ルートは
階段のない経路です
(校舎の手前はやや下り坂です)

【アクセスガイド】

ユリホール(昭和音楽大学 南校舎 5F)

住所: 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

小田急線 新百合ヶ丘駅より徒歩 4 分

※ 校舎内に入りましたらエレベーターで 5F へ
お越しください。エレベーター降りて右手に
ホール受付がございます。